

件名

「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」

請願者 提出を求める請願生活クラブ生活協同組合、比企支部

代表者 高野美芽外43名

紹介議員 渋谷登美子議員

河井 勝久議員

審査は文教厚生委員会に付託され、全員賛成で採択された。本会議に議員提出議案として下記の意見書(案)が提出され賛成全員で可決された。

請願

意見書

容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書

容器包装リサイクル法（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律）では、容器包装廃棄物に地方自治体が収集・選別・保管し、製造者等の事業者がそれを引き取り、再商品化することを義務付けており、各々の役割に応じた費用を負担するしくみとなっている。

しかしながら、地方自治体が負担している収集・選別・保管等の費用は、事業者が負担している再商品化費用の約4倍にもなっており、分別収集に積極的に取り組む地方自治体の財政を圧迫しているのが現状である。

しかも、この制度では、事業者が真剣にごみ減量に取り組むインセンティブが働かず、法の目的とする発生抑制・減量の効果は不十分であり、逆に環境への負荷が低いことが明らかなリターナブル容器の激減に拍車をかけているのが実態である。これらのことは、収集・選別等の費用が製品価格に適正に内部化されない現行制度に起因するものである。

よって、国会および政府に対し、循環型社会形成推進基本法で規定している発生抑制、再利用、再生利用の優先順位および拡大生産者責任の原則を徹底するため、下記のとおり、容器包装リサイクル法の早急な見直しを行うよう強く要望する。

記

- 1 容器包装リサイクル法を改正し、現在地方自治体が負担している収集・選別・保管等の費用を事業者の負担とすること。
- 2 発生抑制、再使用、再生利用の優先順位で推進する、経済的ならびに規制的手法を法制化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成16年3月19日

埼玉県比企郡嵐山町議会議員 安藤 欣男

議員提出議案第一号  
提出者 鈴木 勝江議員  
賛成者 柳 勝次議員  
藤野 幹男議員  
三村 泰明議員

提出先  
衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣

厚生労働大臣  
農林水産大臣  
経済産業大臣  
環境大臣



議会報編集委員会 鈴木勝江・柳勝次・村田広宜・河井勝久・小原明・吉場道雄・小林朝光

議会報クイズ ー正しいものはどれでしょうー

- 問1 平成16年度の町の一般会計予算の総額はいくらですか？  
イー約60億円 □ー約59億円 ハー約58億円
- 問2 自主財源の町税は、約いくらですか？  
イー約25億円 □ー約24億円 ハー約23億円
- 問3 嵐山町ステーションホールアイプラザの休館日が変わりましたが何曜日になりますか？  
イー月曜日 □ー水曜日 ハー金曜日

〔応募方法〕

ハガキに答えの記号(例 1ーイ)住所・氏名・年齢を書いてお送りください。

宛先は 〒355-0211 嵐山町大字杉山1030-1 議会事務局

正解者の中から抽せんで5名の方に図書券を差し上げます。発表は次号に掲載します。

締め切り 平成16年6月25日(当日消印有効)

図書券(千円)が当たります

議会報第113号のクイズ当選者です。

応募者37人中34人が全問正解でした。前号の正解は、問1ーハ、問2ーロ、問3ーロでした。当選者は次の方々です。

- 菅谷 篠原いせ子様  
川島 高橋 英二様  
川島 山下 洋子様  
鎌形 大野 尚子様  
山形 早川 久子様

編集後記

年々桜の開花も早まり、花を楽しむ間もなく一日一日が足早やに過ぎていくのを感じていますが、もう少し心に余裕を持っていたいものです。

編集委員も新年度を迎え、また新たな気持ちで全員心を合わせ頑張っております。皆様のご意見をお気軽にお寄せ下さい。

# らんざん

平成16年 5月 1日発行 No. **114**

議員が編集した手づくり議会報です



嵐山小川インターチェンジ開通式  
(H16.3.27)

## 平成16年 第1回定例会

平成16年度一般会計予算	2、3 P
討論、議案審議 Q & A、など	4～9 P
町政を問う 一般質問に12人	10～17P
会派研修、その他	18、19P
意見書、議会報クイズ	20P

平成16年 4月 1日現在  
人口 19,451人  
世帯数 6,750世帯